

# UBU TAWAN



広げよう 夢を 輝かせよう 命を (Expand our Dreams Make Life Shine)

## 令和4年度1～8年生修了式！学園生みんな、一年間本当によくがんばりました！安全で充実した春休みを！

本日(3月24日)は、令和4年度の締めくくりの日でした。修了式では、学年の代表者が堂々とした姿で、修了証を受け取りました。

一年間を振り返って感想を述べる発表者は、1stが1年生帆菜さん、2ndが7年生礼太さん、3rdが8年生すみれさん、執行部は7年生七海さんでした。それぞれにこの一年間がんばったことや特に心に残ったことなどをはっきりとした声で発表しました。4名の発表を、うなずきながら聴く学園生。一人一人が、自分自身のがんばりと重ねて話を聴いていました。

校長からは、次のような流れで話をしました。

- ①「令和4年度の『めざす学園生の姿』が身に付いたか、写真を見ながら確認しましょう。」
- ②今年度一年間の学習や行事等を写真で振り返る。
- ③WBCで流行したペッパーミルポーズの意味が「小さなことを積み重ねればきっといいことが起きる」であることを伝え、そういう意味では、産山学園もペッパーミルポーズがぴったり当てはまる一年だったと、学園生みんなのがんばりを讃える。
- ④『春は一年の希望の道しるべ』『春植えざれば秋実らず』と言います。安全で充実した春休みを送ってください。」

春休み中に新たな目標を立て、4月10日から、新たな出会いの中で、新たな学年(ステージ)で活躍することを心から期待しています。学園生のみなさん、一年間、お疲れ様でした！(今村・堤)



## 保護者の皆様の多大なご尽力に心より感謝申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。



令和4年度の学校通信「UBU★TAWAN」も、この3月24日号が最終号となります。全40回、いかがだったでしょうか。学校の様子や子供たちの活躍する姿が、少しでもご家庭に届いたならば幸いです。学校通信やホームページをたくさん見てくださり、本当に嬉しく思っています。

令和4年度の学校教育目標は、「広げよう夢を 輝かせよう命を」でした。今年度もコロナ禍の一年でしたが、「(感染対策を徹底しながら)子供たちの学びを止めない！」を合い言葉に、子供主体の学校づくりを進めてまいりました。そして、子供たちは一つ一つの授業や行事等に、共に協力し、真剣に取り組み、大きく成長することができました。学園の子供たちや職員の頑張りを心から讃えたいと思います。

「子供たちの成長」や「学校教育目標の達成」は、学校だけで成し得るものではありません。子供、学校、家庭、地域、行政の五者がチームとなって、それぞれがチームの一員として努力したからこそ、成し得たものだと捉えています。この一年、保護者の皆様の期待に添えない場面もあったかもしれませんが、子供たちと共に、「一人一人が主役になれる学園づくり」「産山で学んで良かったと実感できる教育づくり」に取り組めたことは、この上なく幸せであったと職員一人一人が実感しています。

碓井会長様はじめPTA役員様、すべての保護者の皆様の応援やご支援に支えられた一年でした。多大なご尽力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。そして、令和5年度も産山学園をよろしくお願いたします。(今村・堤、産山学園職員一同)